

環境調査結果のお知らせ

平成24年2月22日午前9時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1)

湾内の水温は13.14~16.24℃、塩分は27.11~32.12でした。前回調査時(平成24年1月25日)と比較して、水温は0~1℃上昇、塩分は降雨の影響で表層が2低下していました。

溶存酸素濃度(表1)

溶存酸素濃度は7.90~8.92mg/lで、前回調査時と比較して0~1上昇していました。

プランクトン(表2・3)

透明度は前回よりやや低下し、2.3mでした。検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオ及び貝類に対して有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが少数確認されました。

例年、春先から初夏にかけて浦戸湾で赤潮を引き起こすヘテロシグマ・アカシオが出現しています。今後の動向に注意が必要です。海面の様子や魚など生き物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温・塩分・溶存酸素濃度

測定水深 (m)	今回調査			前回調査(H24.1.25)		
	水温(℃)	塩分	溶存酸素 (mg/l)	水温(℃)	塩分	溶存酸素 (mg/l)
0	13.14	27.11	8.92	12.41	28.68	8.06
1	15.19	30.61	8.56	14.08	30.61	7.87
2	16.14	31.82	8.01	15.64	31.62	7.56
B-1	16.24	32.12	7.90	15.98	31.67	7.52

表2 水深・透明度

	今回	前回
水深(m)	3.4	3.7
透明度(m)	2.3	3.0

表3 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・ アカシオ	ヘテロカプサ・ サーキュラリスカーマ	プロロセントラム・ トリエスティナム	ジャイロディニウム・ ドミナンス
0	0	3	7	0
2	23	4	8	2
B-1	6	8	3	1